

名寄市

現場対応者向け外国人観光客受け入れ研修

■日時：12月14日（木）14：00～16：00

■会場：駅前交流プラザ「よろーな」

〒096-0001 北海道名寄市東1条南7丁目1-10 駅前交流プラザよろーな

電話：01654-9-6711

■研修内容

時間	項目・内容
14:00	【座学】日本、北海道のインバウンドの現状について (15分／講師：梶谷) インバウンドの基本情報。日本、道内、そして札幌のインバウンドの現状について統計的資料を用いて説明。
14:15	【座学】外国人観光客へのホスピタリティとは？ (45分／講師：ポール・ハガード) 国によって違う文化や習慣。増え続ける外国人観光客への対応について事例を交えながら説明します。元ニセコ町商工観光課戦略推進係主査で、現在、観光・MICEのコンサルタント業務をはじめインバウンド観光客のアテンドを手がけているポール氏が、間違いがちな対応や外国人に接する際の心得など、現場での経験をもとに語ります。
15:00	休憩／テーブルセッティング
15:10	【ワークショップ】現場対応者向け実践研修 (45分／講師：岩崎修子、梶谷稔) 「言葉はできなくてもコミュニケーションは可能！」を合言葉に、マニュアル丸暗記ではない「ごくカンタンな言葉でコミュニケーションにトライする方法」を体験していただきます。 各地域の風景、名産品、象徴的なものなどの写真を見せ単語で説明してもらうなどゲーム手法を取り入れ楽しく学びます。
15:55	アンケート記入後、終了

■講師

ポール・ハガード(コンサルタント)

ニュージーランド出身。ニュージーランドで日本人観光客の滞在をサポートする仕事に従事。2006年北海道に移住。ニセコのホテルなどでマネージャーを務める。2010年から2016年までニセコ町商工観光課戦略推進係主査として、外国人観光客誘致に手腕を発揮。退職後はコンサルタント業務をはじめ、インバウンド観光客のアテンドなど幅広く活動。道内の大学でインバウンド観光についての特別講義も行なっている。

岩崎 修子 (通訳案内士)

国家資格通訳案内士として活躍。北海道通訳アカデミー・非常勤講師、札幌大学・非常勤講師(通訳翻訳入門)、北海道教育庁スーパーイングリッシュキャンプ in 深川講師、札幌国際芸術祭映画上映会監督舞台挨拶トークショー通訳、ベルリン交響楽団指揮者リハーサル見学会通訳など、講師、通訳実績など多数。

榎谷 稔(凸版印刷株式会社ビジネスイノベーション推進部 部長)

日本初航空機機内電子コミック配信事業、経産省/産業革新機構「出版デジタル機構」設立事業、東京都中野などの電子図書館事業、国内初医療機関のWifiコンテンツ配信サービス事業、BSフジ番組「エスプリジャポン」日本の逸品をフランスで紹介。日本/フランス同時放送、農水省・初音ミク日本の食海外PR映像制作、北海道観光振興機構自治体外国人受入事業、農水省「食と農の景勝地」事業海外向けPR映像制作などを手がける。

■お問い合わせ インバウンド対応人材育成事業事務局（現場対応者向け外国人観光客受け入れ研修） 電話 011-350-5979